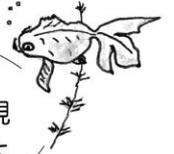


こらぼーよ

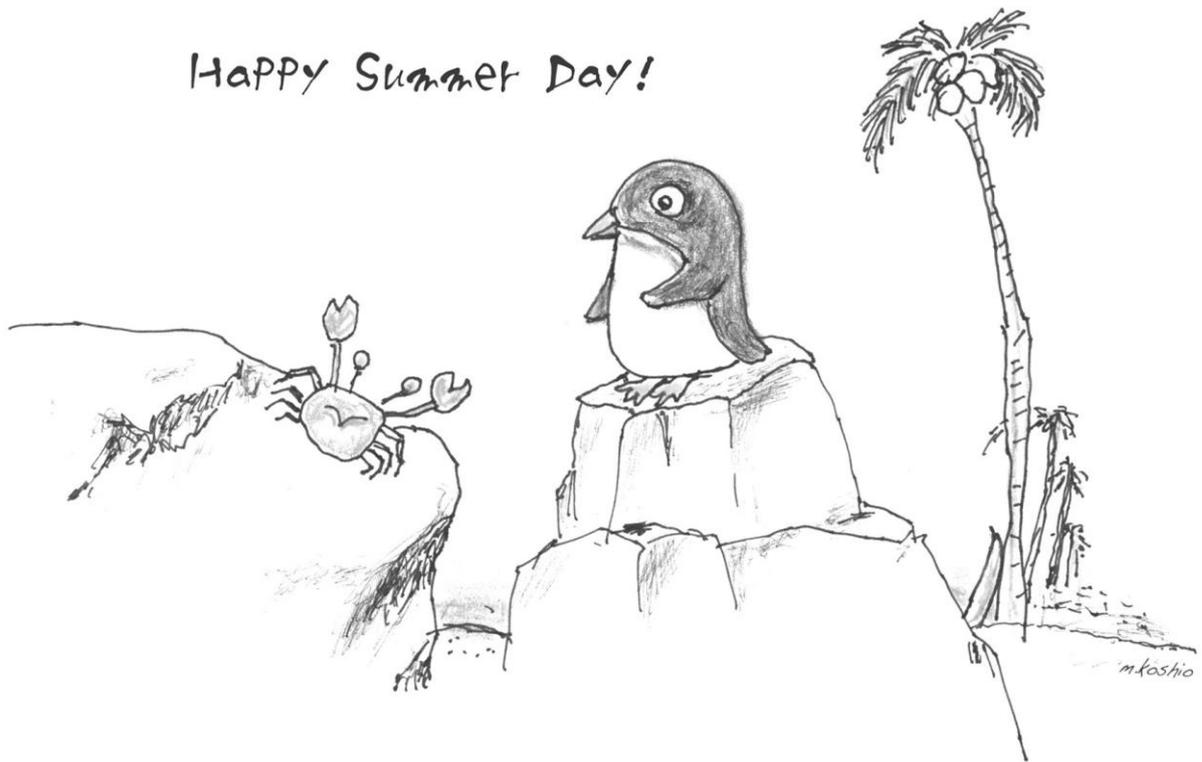
こらぼーよとは
Collaboration
コラボレーション
(共同・協働)と
~しようよの組合せ

みんなで
男女共同参画社会実現
に向けて活動しようよ



第33号 2015・夏

Happy Summer Day!



《 目 次 》

- ◎ 男女共同参画週間記念行事
- ◎ 「こらぼーよ」へ行こうよ！
- ◎ セミナー報告
「知っておきたい保険・年金・税金のハナシ」
- ◎ これからの出前講座

*** 男女共同参画週間記念行事 ***

6月27日(土)

こらぼ一よにて

講演会「笑い合える喜びを感じましょう」

講師 落語家 笑福亭 瓶太さん

13:30からの講演会は、落語家さんが講師という事で期待も大きく、会場には早くから多くの方が詰めかけてくださいました。要約筆記や手話通訳もお願いしていたので、今まで以上に幅広い層の方が来られていました。

講演は、ご自分が会場に着かれてから出会った人や、起こった全ての出来事をネタにして笑わせるところから始まり、さすがに噺家さんだなと感心して笑っているうちに、どんどん引き込まれていって、気が付くと、いつの間にか「男女共同参画」の話になっていました。「男女共同参画」といっても特別な事ではなく、人が皆、お互いを尊重し、多様性を認める社会が大切ということでした。



瓶太さんは、仕事柄人を笑わすことは得意と思いきや、「笑わすことは一番難しい」と言われました。「人を怒らすことは簡単だ。次に泣かすこと」それに対して「あなたと一緒にやると、心を許した時から笑いがでる。だから、笑わすことは一番難しい」と。なるほど。だから、出会った全ての人をネタにしてしゃべり、「皆さんと一緒にや」と語りかけられて、私たちはそれに乗せられて、ついつい笑ってしまったということなのですね。

瓶太さんは続いて「人間は一人で生まれて一人で逝く。人生は期間限定のイベントや。楽しい事も苦しい事もいろいろあるけど、イベントやと思ったら楽しい」と。何があってもくよくよしないで、たった一度の人生を楽しく生きようという事だと思いました。実際はそう簡単ではないですが……

90分の約半分は講演でいよいよ本職の落語が2題。一つ目は「オレオレ詐欺」が題材で、男たちが練習を重ねて高齢者を騙すつもりが、逆に手玉にとられて脅されるお話。「お金がもらえるという電話に引っかかったらあかん」という呼びかけでした。二つ目は「旦那さんが愛情いっぱい番頭さんを教育する」聞きごたえのある本格的な古典落語でした。「人生を重ねるとこの落語の意味もよく解る」とのことでした。

全てが終了して帰られる皆さんの顔が明るく、楽しそうだったのが何よりでした。

「入浴剤をつくろう～温泉成分を学ぶ」

講師 「人と化学をむすぶ会」

小学生たちは硫酸ナトリウムなどの数種の薬品を神妙な顔つきで量りました。次にそれをすり鉢へ入れてすりつぶしました。講師さん達のアドバイスを聞きながら、最後に型枠



に詰め、入浴剤を仕上げました。参加した4年生の女の子は「学校でできたことがなかったから、面白かった」との感想でした。参加者の中から将来の化学者が生れるかもしれませんね。

「人と化学をむすぶ会」のメンバーさんは「実験を通して、化学に少しでも興味を持ってもらいたいですね」と話されました。

参加者にお聞きしました

「女の子は掃除などのお手伝いをしなくてはいけない。男の子はしなくてもよい?」という問いに、大人も子どもも9割が、「そう思わない」と回答したにもかかわらず、「会社で働くのはお父さん。ご飯を作ったり、掃除をするのはお母さんが向いている?」との問いに、6割の子どもが「そう思う」と答えています。自分の両親の姿を思い浮かべたのかもしれませんが。

また、「学級委員長・児童会長は女の子より、男の子の方が向いている?」との問いには、子どもの6割・大人の9割が「そう思わない」と答えています。この子どもたちが大人になるころまでには、学校内だけでなく、社会でも女性が指導的地位につくことが当たり前になっているのでしょうか。そのためには、仕事と家庭の両立を支える制度が整備され、周囲の理解が進むことが求められますね。



「こらぼーよ」へ行こうよ！

(三木市男女共同参画センターの愛称)



あの建物何？
こらぼーよって
書いてある

行ってみようか
絵本や面白い本も
あるんだって！

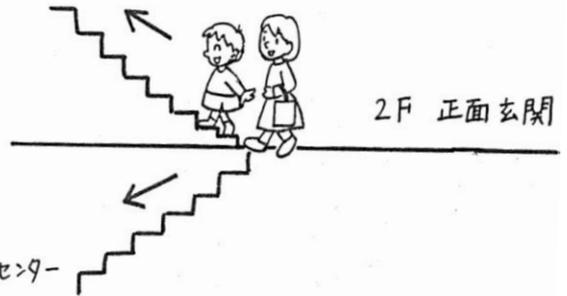


男女共同参画センター
(こらぼーよ)



本の貸し出しは
2週間、
5冊までどうぞ

3F 男女共同参画センター



あんな本こんな本

女性・男性の生き方、職業、家族、結婚、子育て、
教育、DV などについての本や絵本など…
あなたのお気に入りの1冊を捜してください。



さとうわきこ著 たちばなかおる著 有川 浩著
ルーベル館/1996 講談社/2014 幻冬舎/2014

女性のための各種相談室 受け付けています

女性のための弁護士相談 (配偶者や恋人間のトラブル、離婚など)	毎月 第4水曜日 午後1時30分~4時30分 お一人につき40分
出前「チャレンジ相談」 (再就職・起業・働き方の見直し・ボランティア・地域活動など)	7月29日(水)、9月25日(金) 11月27日(金) 10時~、11時~、12時~ 各日とも3人限定・一人50分
女性のための相談室 (子育て、家庭内のもめごと、自分に自信がないなど)	火曜、木曜 10時~4時 電話相談・面接相談(要予約)

お問い合わせは 電話 0794-89-2331 へ



「こらぼーよ」では、この他にも男女共同参画に関する講座案内や各種情報を揃えて、私達がお待ちしています。是非来てください



セミナー報告

県立男女共同参画センター・三木市男女共同参画センター主催
知っておきたい保険・年金・税金のハナシ 6月23日



講師の西本恭子さんは特定社会保険労務士であり、小学男児2人のお母さんでもあります。まず4つのキーワードを使って全員が自己紹介し、皆の距離がぐっと縮まってから講座が始まりました。妻が働く事を阻む3つの壁として、収入が「住民税は100万」「所得税103万」「健康保険130万」を超えると、自分や夫の税金が増えたり、被扶養者から外れたり、家族手当がなくなる場合もあるとのこと。特に、妻の収入が170~180万円以上ないと、実質手取りが減ると聞き、これが一番大きな壁だなと思いました。

次に二人一組で「仕事と私生活両立の壁」について話し合い発表しました。受講生は、正社員で独身の人、幼児がいて休職中の人、保育所に預けて・親の介護や退職を視野に入れつつ・ボランティアをしつつ働いている人など様々でしたが、この作業で問題点がはっきりし、気が晴れ、気づくことがあったように思います。ワークライフバランスは、人によっても時によっても優先順位は変わるもの。自分だけの最適なバランスを考えることが大切。西本さんは起業したいと思ったのが臨月の時で、自分が頑張るだけではだめ、自分も他者も大切にコミュニケーションが大切だと、自身の経験を通して話してくださいました。

教育訓練給付金やパートタイム労働法の改正、その他様々な補助や支援などの情報を教えて頂きました。最後に、よくばり人生を手に入れるため♪今からこれを始めます！とそれぞれが誓い合って講座は終わりました。丁寧で分かりやすい内容もさることながら、先生の明るく前向きな生き方に触れ、ヒントをたくさん頂けて、大変有意義な時間でした。もっと時間があればよかったです。講座終了後の個別の質問にも丁寧に答えを頂きました。受講生が8名と少人数で託児があったのもよかったです。

教育訓練給付金やパートタイム労働法の改正、その他様々な補助や支援などの情報を教えて頂きました。

最後に、よくばり人生を手に入れるため♪今からこれを始めます！とそれぞれが誓い合って講座は終わりました。丁寧で分かりやすい内容もさることながら、先生の明るく前向きな生き方に触れ、ヒントをたくさん頂けて、大変有意義な時間でした。もっと時間があればよかったです。講座終了後の個別の質問にも丁寧に答えを頂きました。

受講生が8名と少人数で託児があったのもよかったです。

これからの出前講座 申込不要

講座名	講師	開催日時	場所
漢字から見る男女共同参画の歴史 漢字の「男へん」「女へん」をテーマとして 男女共同参画について考えてみましょう	森田 充代	8月21日(金) 10:00~11:30	自由が丘公民館
元気になる生き方 男女共生社会を目指して	後藤 みなみ	8月27日(木) 13:30~15:00	志染町公民館
漢字から見る男女共同参画の歴史 漢字の「男へん」「女へん」をテーマとして 男女共同参画について学びましょう	森田 充代	9月24日(木) 10:00~11:45	まなびの郷みずほ

三木市男女共同参画センター

愛称 **こらぼーよ**

三木市福井 1933-12

三木市立教育センター3階

(三木市立中央図書館横)

TEL&FAX 0794-89-2331

開館時間 9:00~17:00

休館日 土・日・祝日・年末年始



編集後記

子ども教室で書いてもらった七夕の短冊には、「保育士になりたい」など、子どもの夢が詰まっていました。私が子どもの頃に願った夢は何だったかな…?

Clara



企画編集:

情報誌こらぼーよ編集グループ

発行:

三木市男女共同参画センター